



あ い か わ 議 会 だ よ り

第 146 号

責任者 議会議長 鳥羽 清

年 4 回発行・本号10ページ



※町立中津第二小学校の給食の様子

介護保険条例など3件の専決処分を承認

P 2

し尿収集車の購入を全員賛成で可決

P 2

10人の議員が町政に質問

P 5

※町議会では議会だよりに使用する写真を募集しています。詳細は、議会事務局にお問い合わせください。

平成27年7月15日《6月第2回定例会》

○発行/愛川町議会 編集/議会だより編集委員会 〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田251-1 046-285-6927(直通) 046-285-2111(代表)

議会メールアドレス gikai@town.aikawa.kanagawa.jp 町HPアドレス <http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/>

平成27年第2回愛川町議会「6月定例会」が6月1日から会期15日間（本会議開催日4日間）にわたり開催されました。
この定例会では、町長提出議案である専決処分承認3件、事件議案1件を審議し、全議案を可決するとともに、陳情1件の審査を行いました。

本号では、これら「6月定例会」の内容を中心にお知らせいたします。

専決処分の承認

◎専決処分の承認（愛川町税条例等の一部改正）

（賛成全員）

「地方税法」の一部改正に伴い、法人町民税均等割の税率区分基準の見直しや二輪車等に係る税率の引上げ時期の延長が行われたことから、所要の改正を行った専決処分を承認したものです。

施行期日は平成27年4月1日

◎専決処分の承認（愛川町国民健康保険税条例の一部改正）

（賛成11人、反対2人）

「地方税法施行令」の

一部改正に伴い、国民健康保険税の基礎課税額、後期高齢者支援金等課税額及び介護納付金課税額に係る課税限度額が引き上げられ、低所得者の軽減措置の対象を拡大するため、5割軽減及び2割軽減の対象世帯に係る軽減判定所得基準の見直しが行われたことから、所要の改正を行った専決処分を承認したものです。

施行期日は平成27年4月1日

◎専決処分の承認（愛川町介護保険条例の一部改正）

（賛成全員）

「介護保険法施行令」の一部改正に伴い、住民

税世帯非課税者のうち、特に所得の低い方を対象に、保険料の軽減強化を図る見直しが行われたことから、所要の改正を行った専決処分を承認したものです。

施行期日は公布の日

財産の取得

◎し尿収集車購入

（賛成全員）

取得価格（1台・税込）

917万4千600円

納入者

神奈川三菱ふそう自動車販売株式会社相模原支店

支店

納入期限

平成27年11月25日

請願・陳情のゆくえ

件名	陳情者	付託先	審査結果
保険診療への消費税ゼロ税率課税（免税措置）とする意見書提出を求めることに関する陳情	横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビルディング2階 神奈川県保険医協会 理事長 森 壽生	教育民生	不採択



平成26年度 政務活動費 収支報告

政務活動費は、地方自治法や町議会政務活動費の交付に関する条例の規定に基づき、議員の調査研究に必要な経費の一部として、各会派又は会派に所属しない議員に対し交付されるもので、交付額は、議員1人あたり月額1万円（年額12万円）ですが、残額が生じた場合は、返金しています。また、年度途中で会派構成に変更が生じた場合は、交付対象となる月数分を交付しています。

会派又は会派に所属しない議員から提出された平成26年度分の政務活動費交付金の収支報告は、次のとおりですが、残額を精算した後の平成26年度政務活動費の合計交付額は、1,808,576円です。

会派名 (所属議員数)	愛政クラブ (4人)	みらい絆 (3人)	あいかわ クラブ (3人)	共産党 (2人)	公明党 (2人)	渡辺基議員 (無所属)	玉利優議員 (無所属)	合計
交付額	480,000	360,000	350,000	240,000	240,000	120,000	120,000	1,910,000
政務活動の 実経費	527,257	258,576	355,833	342,225	255,997	120,291	158,331	2,018,510

（所属議員数）は平成26年4月1日現在です。

※会派「あいかわクラブ」は、2月16日に1名の議員が辞職したため、3月分について1人分、1万円が減額されています。

会派 議決一覧表（平成27年第2回定例会）

※議長は表決には加わりません。 各会派賛否 ○…賛成、●…反対

議案番号	議案の件名	愛政 (4人) 熊坂弘久議員 鳥羽議員 小倉議員 佐藤茂議員	みらい絆 (3人) 木下議員 小島議員 熊坂崇徳議員	あいかわ (2人) 馬場議員 鈴木議員	共産 (2人) 小林議員 井上議員	公明 (2人) 井出議員 佐藤りえ議員	渡辺議員	玉利議員	議決結果
町長提出 第30号	専決処分の承認について（愛川町税条例等の一部を改正する条例の制定について）	○	○	○	○	○	○	○	承認
町長提出 第31号	専決処分の承認について（愛川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	○	○	○	●	○	○	○	承認
町長提出 第32号	専決処分の承認について（愛川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について）	○	○	○	○	○	○	○	承認
町長提出 第33号	財産の取得について（し尿収集車購入）	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情 第2号	保険診療への消費税ゼロ税率課税（免税措置）とする意見書提出を求めることに関する陳情	●	●	●	○	●	●	●	不採択

※鳥羽議長が所用で6月1日の本会議を欠席したことに伴い、小島副議長が議長の職務を務めたため、町長提出議案第30号から第32号までの採決には、会派みらい絆の「小島議員」は加わっていません。

町議会では、「町民に開かれた議会」を推進するため、町民との意見交換会を実施しました。

お忙しい中、大勢のご参加のもと、貴重なご意見、ご提案をいただきました。ありがとうございます。

■開催実績及び内容

5月15日（金）
半原公民館25人参加

5月16日（土）
中津公民館28人参加

5月17日（日）
町文化会館44人参加

テーマ

①「平成26年度の意見要望等への対応」

②「平成27年度の予算」

③「交通インフラ（電車・バス・道路）」

④意見交換

■実施後の対応

皆様からいただきましたご意見・ご提案等は、内容を精査し、町に要望してまいります。

意見交換会を実施

第4回愛川町議会意見交換会実施報告書（要約版）

5月15日（金） 半原公民館

※裏面に続く

No.	意見・要望等要旨	当日の回答要旨
1	塩川滝の観覧橋が通行止めになっている理由及び今後の対応について伺います。	落石があったため、通行止めになっています。しばらくお待ちください。
2	町内に圏央道インターチェンジへの案内標識が少ないので検討していただきたい。	道路管理者に要望として伝えます。
3	危機管理室の内容充実にご尽力いただきたい。	要望として受けとめます。
4	本町の待機児童は何人いるのか。	30人前後と思われます。
5	子育て支援センターの半原地区の利用者数はどの程度か。両向区には若い夫婦が多いが役場周辺まで行かなければならない状況です。	人数は調べて回答します。また、子育て支援センターは、ラビンプラザ及びレディースプラザで月2回移動子育てサロンを行っています。
6	横須賀水道水源地の活用について、どのくらいの期間で考えているのか。	横須賀市の所有なので、権利関係などの問題は長引くと思います。
7	TVKのデータ放送に町のイベント情報を掲載したらどうか。	3年前程まで放送していましたが、現在は中止しています。今年度からFMさがみで町のPRをしています。
8	知的障がい児を持つ親が進学等の相談をどこにすればいいかわかりやすい広報をお願いしたい。	教育委員会に指導室があるので、そちらで相談してください。
9	空き家バンク制度を推進するよう議会でPRしてほしい。	要望として受けとめます。
10	学生消防団活動認証制度は、団員減少問題に役立つと考えるが、消防団の取り組みについて意見を聞きたい。	学生の消防団への加入促進については、議会からも町に質問していますが、今後も要望します。
11	期日前投票所を本庁と両出張所に設ければ、投票率がもう少し上がると思います。	要望として受けとめます。
12	空き家バンク制度で、どういう人を入れたいのか、どうやって仕事を紹介するのかなど、総合的に活きるまちづくりをしてもらいたい。	ご意見をありがとうございました。
13	町の情報をみんなで書き込めるサイトや、情報を公開する場所があると若い世代はうれしいと思う。	ご意見をありがとうございました。
14	今あるものを有効活用して、町内外の方が喜んでいただけるまちづくりを考えてほしい。	ご意見をありがとうございました。
15	清川村にも宮ヶ瀬レイクサイドFMがあるように、本町でもFM愛川をやっていただきたい。	要望として受けとめます。

5月16日(土) 中津公民館

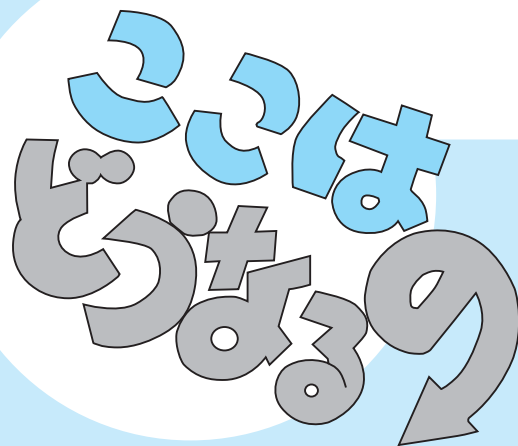
No.	意見・要望等要旨	当日の回答要旨
1	本町の人口減少を食い止める施策等をお聞きしたい。	現在、様々な施策について、町側と議論を重ねているところです。
2	あいかわ公園駐車場の無料化を引き続き要望してほしい。	宮ヶ瀬ダム周辺振興財団が管理運営しているので、なかなか難しい面もありますが、引き続き要望します。
3	臨床心理士だけでなく、様々な資格を視野に入れて児童生徒の心の問題を解決していただきたい。	引き続き、議会からも要望します。
4	スクールカウンセラーは町費ですか、県費ですか。	県費です。
5	半原方面のバスは大変便利になったが、中津方面は原当麻行き縦の路線を通せばいいと思います。	バス事業者との兼ね合いがあるので、要望として受けとめます。
6	町内循環バスを増便できないか。	要望として受けとめます。
7	急行バスは、半原発・役場発・春日台発を同時に検討してもらいたい。	町長の公約なので、申し伝えます。
8	交通インフラと人口流出の問題は大きく関わっていると思う。公共機関や大都市へのアクセス向上を至急やらないと人口流出は止められないと思う。	重要課題と認識しているので、今後も町に要望していきます。
9	高齢者などパソコンを使用しない方のためにTVKのデータ放送を活用できればいいと思う。	現在、FMさがみで町のPRをしています。今後、実態調査を実施するなど、より効果的な方法を研究します。
10	シティセールスパンフレットを県外やインターチェンジなどにどれくらい配布しているのか伺いたい。	正確な数値は把握していないので、後ほどお知らせします。
11	議員も政務活動で県外に行くときは、シティセールスパンフレットで町のPR活動を積極的にやっていただきたい。	今後も積極的にPR活動を行っていきます。
12	愛川町に住みたいと思えるまちづくりをしないといけない。無駄をなくし、どこに投資するか、効率的な施策を考えてもらいたい。	引き続き、取り組みます。
13	工業団地内の違法駐車対策を徹底してもらいたい。また、右側通行の自転車が非常に危険なので、指導を徹底してほしい。	自転車の指導も含め、町と県に要望します。
14	工業団地では防災無線が聞こえない。厚木市の防災無線ばかり聞こえておかしいと思う。	引き続き、町に伝えます。
15	相模原愛川インターチェンジをスマートインターチェンジにするともっと便利になるので、要望を続けてほしい。	要望として受けとめます。
16	空き家と遊休農地をセットにして、田舎に住んで農業をやりたいという人を呼ぶような宣伝ができれば、人口が増えていくと思う。	今後も空き家や遊休農地の情報を発信し、これらが解消され、人口増加につながる取り組みを進めるよう、町に要望します。
17	菅原小学校前の信号を押しボタン式から普通の信号機に変えてほしい。	当該箇所は、通学時間帯は車両進入禁止の安全対策をとっていますが、改めて現状を確認し、検討します。
18	憲法を守ることがおろそかになっている。憲法は戦争で多くの方の犠牲の上にあるもので、議員はそのことを心に留めて、今後も我々のために働いてほしい。	皆さんのために働くことは惜しみません。
19	イチヨウの木を伐採すると夏場に日陰がなくなってしまう。常緑樹を代替植樹するなどの検討はしているのか。	イチヨウの問題については、総合的に町と検討させていただきます。

5月17日(日) 文化会館

No.	意見・要望等要旨	当日の回答要旨
1	文化会館周辺のバラック等について、塀のない工業団地を造った町の中心に塀があるようでは、他所の人に笑われると思う。	要望として受けとめます。
2	現在、町では待機児童が何名いるのか。	今年度は30名前後と思われます。
3	公設保育園の一人当たりの経費と、小規模保育施設への一人当たりの給付額、その差額はあるのか伺いたい。	後ほど調査させていただきます。
4	小田急多摩線の延伸は、どこまでの予定なのか。	予定では本厚木駅です。
5	小田急多摩線の延伸事業で、町の負担分はどの程度か。	事業費の情報は入っていません。
6	小田急多摩線延伸の国の方針はまだ出ていないのか。	答申は来年の1月ごろには出ると聞いています。
7	小田急多摩線延伸は、予算計画を早期に立ててほしい。	そのように要望します。
8	アンケート調査では、役場や三増からも厚木バスセンター行きがあるが、路線の選択理由を伺いたい。	当面は一番北側に位置する平原地区住民の足を確保するのが町長の思いなので、その予算が計上されています。
9	田名バスターミナルで半原から淵野辺までの路線が寸断された。また、循環バスも帰りがあてにならないので、バスの運行をなんとかしてほしい。	要望として受けとめます。
10	田名バスターミナルは、日中の利用が少なく路線が廃止される不安がある。また、乗り継ぎにも少しゆとりを持ってほしい。	要望として受けとめます。
11	町内循環バスの年間利用人数と経費について伺いたい。	年間経費は2,814万9千円です。利用者数は後日お知らせします。
12	電車以外をもっと充実させるべき。小田急多摩線延伸がだめになった場合、どういうことを考えているのか。	答申されるよう、真剣に取り組んでいます。電車以外についても不便さを認識して取り組んでいるところです。
13	小田急多摩線の延伸は、どのような要望を行っているのか。	要望活動等の内容は、今後、議会だよりなどを通じて周知します。
14	空き家の所有者に連絡しても話が進まない事例や、所有者がわからないものもあるので、町でも地域に手を貸していただくような事業をお願いしたい。	要望として受けとめます。
15	第1号公園内のジョギングコース脇の木が大きくなり、隆起した箇所がある。ジョギングコースも傷んでいるので、早く処置するよう要望する。また、テニスコート修繕の財源をお聞きしたい。	ジョギングコースの件は、要望として承ります。テニスコート修繕の財源はスポーツ振興くじ助成金で、申請しています。
16	横須賀市は、横須賀水道の水源地を町に買ってほしいということで、町も本気になっているようですが、情報をつかんでいますか。	権利関係を整理するため、敷地内を測量したい旨の話が横須賀市から町にありました。区長へは、沈殿池のヘド口を搬出するための大型ダンプの出入りについて、説明をしたと伺っています。
17	杜仲茶が県の末病産業特区に指定されたので、議会でも支援をお願いしたい。	要望として受けとめます。
18	投票率が非常に低いが、議会としてどのような対応をとるのか。また、行政にどのような要望をしているのか。	投票率を上げるのは非常に大変なことで、行政も議会も苦慮しています。いい方法があれば教えていただきたいと思っています。
19	投票率の向上には、期日前投票所の増設と、広報、周知活動を徹底して行うことも一つの方法だと思う。	ご意見をありがとうございました。
20	議会では、活発な議論がされているのか。議員の技量と知識を高めなければ議会は活性化しません。日々研鑽していただくかなければ困ります。	ご意見をありがとうございました。
21	サポートセンターは町のネットワークに入っておらず、情報を発信できないので何とかしてほしい。また、目の悪い人のことを考えていないホームページなので、チェックしてほしい。	要望として受けとめます。
22	空き家バンク制度が始まったが、登録はありませんか。	今のところ、まだないということです。
23	空き家バンク制度を有効活用するには、環境課の職員を1名増員して個別訪問するべきです。また、空き家改修事業補助金は、手続きを簡略化して、空き家を1軒でも減らす努力が必要です。	ご意見をありがとうございました。

※上記の内容は、要旨のみ記載しています。実施報告書は町議会ホームページで公開しています。

一般質問



町長 胃がん検診の方法は、国の指針ではバリウム検査ですが、加齢やアレルギーなどで当該検査が受けられない方もいることから、血液検査を導入するとともに、新たにピロリ菌抗体検査を加えたABCリスク検診も取り入れ、対応しています。

血液検査の導入やABCリスク検診

問 「健康への近道・まず検診から」の標語を掲げていますが、がん検診の課題と取り組みについて伺います。

がん検診課題と取り組み

木下 眞樹子議員



町長 新町発足60周年に、立科町との交流事業をはじめ、御泉水自然園や中山道芦田宿など、立科町の名所を巡る日帰り体験コースです。

町長 新町発足60周年記念事業の一環として、町民皆さんに立科町の魅力を知っていただくとともに、両町の交流活動の活性化を目的として、友好都市交流バスツアーを秋に開催する予定です。

交流の活性化を目的バスツアーを予定

問 新町発足60周年における立科町との交流事業について伺います。

新町発足60周年立科町との交流事業

町長 跡地の利活用は、観光レクリエーションゾーンの形成や地域活性化につながる可能性を秘めていると考えています。

今後、横須賀市との協議と合わせ、町議会のご意見を伺いながら、町として有益でベストな形を様々な角度から慎重に検討したいと考えています。

横須賀市と協議慎重に検討

問 横須賀水道半原水源地の跡地活用を推進していただきたいが、考えを伺います。

横須賀半原水源跡地活用の推進を

井上 博明議員



横須賀水道半原水源

町長 医療費助成を実施している県内の自治体は、

先進自治体など調査・研究

町長 医療費助成を実施している県内の自治体は、

清川村が70歳以上、藤沢市が100歳以上で、県外では、東京都日の出町が75歳以上の医療費無料化を実施しています。

町としては、財政状況や全体的なバランスも考慮しつつ、先進自治体などを調査・研究していきたいと考えています。

問 高齢者の方々が今後とも安心して暮らせる町を目指し、医療費の一部負担金助成について、考えを伺います。

高齢者への医療費助成

**迅速・的確な遂行に
最も適切と判断**

町長 危機管理室は、危機情報の一元的な把握や管理を行う部署であり、迅速かつ的確な業務遂行には、各部署間の横断的な調整や指示が必要です。したがって、町全体の事務を統括する副町長の直轄が最も適切であると判断したものです。

危機管理室の体制 副町長直轄の理由



渡辺 基議員

問 本年4月から新たな危機管理体制として、危機管理室を新設しましたが、副町長直轄とした理由を伺います。

「愛川町図書館構想」 建設時期と費用

問 本年3月に「愛川町図書館構想」が策定されましたが、新図書館の建設時期と費用について伺います。

総合管理計画策定 結果を踏まえ判断

町長 平成27・28年度の2カ年で、公共施設全体の現状把握や長期的な視

点での施設のあり方などを検討した上で、「公共施設等総合管理計画」を策定する予定です。この結果を踏まえて、新図書館建設の方向性を見出すこととしています。

また、現在、建物の規模や建設予定地も未定であることから、具体的な建設費用の算出は難しいところです。



危機管理室事務室

「神奈中路線バス」 半原発本厚木行き 林経由開設を望む



小倉 英嗣議員

問 高校に通う生徒や保護者から要望の多い林經由本厚木駅行きバス路線の開設を8年前に要請したが、実現に向けた取り組みを伺います。

アンケートを実施 関係機関と調整

町長 本年度は、半原地区にあるバス停から半径300m以内の2千400世帯を対象にアンケート調査を実施します。

今後、調査結果を踏まえ、バス事業者や関係機関と調整を図りながら努力したいと考えています。



山林化している柄沢（柄沢橋から）

「半原・柄沢」 底地が山林化・土石流心配

問 半原台地を流れる沢で町が管理している馬渡、野尻、柄沢のうち、柄沢では、底地に木が生え、一部が山林化していることから、豪雨による土石流ダムの危険性が心配されるということです。管理状況を伺います。

流路部分に限り 適正管理に努める

町長 町が管理できる範囲は、流路部分に限られますが、倒木等の恐れがある場合には、所有者にその都度、伐採や枝下ろしをお願いしているところです。

建設部長 底地に生えている木については、今後とも適正な管理に努めてまいります。

町長 行政区や地区環境改善委員会などへ情報提供し、連携を密に対応しています。

また、県や相模原市へは開発計画への慎重な審査、指導や工事中の監督の徹底を要請するとともに、三増区の意見を反映した意見書を提出し、対応しています。

県や相模原市に意見書を提出

問 残土埋立てが住民にとって不安ですが、志田峠西側の埋立てへの対応を伺います。

志田峠西側 残土埋立てへの対応



玉利 優議員



志田峠西側の残土埋立地

**支援が必要と認識
さらなる方策を検討**

町長 現在、6人に1人の子が貧困といわれ、育成環境や将来に格差が出ないよう子育て世帯への各種支援に努める必要があると認識しています。

問 今、子どもの貧困が社会問題となつていますが、現状の認識と、高校生への対応として所得に応じた助成や奨学金などの考えを伺います。

「子どもの貧困」 現状認識と高校生への対応

町では、これまでも限られた財源の中で、各種支援事業を実施してきたわけですが、既存事業の検証を含め、時代に合った、より効果的な事業を見出していく必要があると考えています。

教育総務課長 高校生への対応としては、平成21年度に就学援助に眼鏡購入費を追加し、平成22年度に通学助成事業を開始、平成23年度からは、高校への入学準備金助成事業を開始したところです。

福祉支援課長 障がい者が業務に従事するためには、障がい者の特性に合わせた業務内容や安全性等に配慮した作業環境の確保が求められます。

また、業務に精通した方をサポートとして配置する必要があることから、事業所と連携し、就労機会拡大に向け研究します。

作業環境の確保必要 事業所と連携し研究

問 一般的な公共施設等の清掃業務委託の仕様書に障がい者雇用を規定できないか伺います。

「清掃業務委託」 障がい者雇用を



小林 敬子議員

非適用は平等性損なう 他市町村の状況研究

問 同じひとり親でも結婚歴がないと所得税法上の寡婦控除の適用対象外になり、保育料などの軽減を受けることができません。

そこで、寡婦控除を非婚に適用し、経済的負担の軽減を図る自治体が増えていますが、本町の取り組みについて伺います。

「非婚のひとり親家庭」 寡婦控除みなし適用

町長 未婚のまま出産された方には寡婦控除は適用されず、所得税や住民税をはじめ、様々な住民サービスに影響が及び平等性を損なうことから、日本弁護士連合会では、国に対し税制改正を要望しているところです。

このような中、県では本年7月から、一部の市でも既にみなし適用を実施していることから、他市町村の状況を勘案しながら研究していきます。



障がい者就労施設(ありんこ作業所)の様子

がん教育の推進 教育長の所見



佐藤 りえ議員

問

県は、がん教育の教材を作成し、平成29年度までに全ての学校現場への導入を目標としています。がん教育推進について、教育長の所見を伺います。

命の大切さ考える機会
がん予防に期待

教育長 がん教育の取り組みは、児童生徒が「命の大切さ」について考える機会になるとともに、身近な人にその大切さを伝えることにより、がん予防に繋がるものと期待しています。

「軽度・中等度難聴児」 補聴器購入助成導入の考え

問

軽度・中等度難聴児は、身体障害者手帳の交付が対象外のため、補聴器の購入助成が受けられません。経済的理由で購入に至らない場合も多いことから、助成導入の考えを伺います。

今後の県の動向等
確認し、検討

町長 現在、神奈川県においても障害者手帳の交付に至らない難聴児に対する制度の導入について検討しているとの情報を得ています。

軽度・中等度難聴児に対する補聴器購入助成の導入については、今後の県の動向を確認しながら検討していきたいと考えています。



道徳教育 現状と課題



佐藤 茂議員

問

低年齢層の事件が多いですが、道徳教育の内容や家庭における現状と課題を伺います。

学習指導要領で指導
子育て環境を整える

教育長 道徳教育を一層充実する観点から、目標や内容が示されている現行の学習指導要領に基づき指導を行っています。

また、家庭における道徳教育では、核家族化や経済的、社会的孤立などの問題を改善し、安心して子育てができる環境を整えることが課題です。

一家団らん



がいのね♪!

横須賀水源地の活用

問

5月に実施した議会意見交換会でも半原の横須賀水源地の活用に関する質問や要望が出ていました。

もし活用するなら観光目的だと思いますが、考えを伺います。

半原地域の活性化
につながる可能性

町長 町都市マスタープランでは、半原地域は県立あいかわ公園や宮ヶ瀬

湖周辺の集客効果を活かし、地域の活性化を図ることとしており、行楽客を誘導するための核となる観光施設や観光型産業の立地誘導をはじめ、公共施設の有効活用が必要だと考えます。

したがって、跡地の利活用は、半原地域の観光レクリエーションゾーンの形成や地域の活性化、町の活性化につながる可能性を秘めていると考え

町長 町では、役場庁舎内に期日前投票所を1カ所設置していますが、増設する場合は、投票管理者や投票立会人、事務従事者の確保のほか、その人件費や設備に係る経費が課題となり、現状では増設は厳しい状況だと考えています。

人件費等が課題 増設は厳しい状況

問 投票率と、特に高齢者の利便性向上を図るため、期日前投票所を増設してほしいが、考えを伺います。

期日前投票所の増設



熊坂 崇徳議員



町役場半原出張所

庁内研究会の立ち上げ 引き続き慎重に検討

町長 出張所の在り方に

関する庁内研究会を立ち上げ、様々な角度から職員人件費や維持管理経費の削減に向け、公民館との統合などについて検討し、課題の整理を行ってるところです。
したがって、大幅な住民サービスの低下を招くことがないよう、引き続き慎重に検討し、最良の結論を出していきたいと考えています。

問

厳しい財政状況のなか、半原・中津の両出張所については、証明書発行業務などを公民館に統合し、行財政の合理化と公民館機能の充実に努めるべきだと思いますが、考えを伺います。

公民館機能の充実

町長 県では、本路線の優先度を鑑み、馬渡橋の架け替えや高田橋の交差点改良を進めています。
田代地内沿線全体の拡幅は課題も多く、県としても難しいようなので、空き地を活用した退避場所の設置も視野に入れ、検討を加えていたところです。要望していきます。

退避場所設置も視野 県に検討を要望

問 田代地内の県道54号は、相互通行が困難で危険ですが、全体の拡幅について伺います。

「県道54号」 田代地内全体の拡幅



鈴木 一之議員

町長 利点としては、情報連携による「国民の利便性向上」や「行政の効率化」、「公平・公正な社会の実現」といったメリットが期待されます。
一方、課題としては、

利便性向上等を期待 制度の周知が重要

問 マイナンバー制度が導入され、平成28年1月からの利用が開始されますが、制度の利点と課題について伺います。

「マイナンバー制度」 利点と課題

住所異動をはじめ、税の確定申告などの手続きにおいて、マイナンバーが記載された個人番号カードを忘れたり、紛失した場合は、手続きできない可能性があることから、住民に対する十分な制度の周知が大変重要であると考えています。
また、民間事業者においても事務手続きの変更や安全な情報管理などの対応が円滑に行われるよう、制度を周知する必要がありますと認識しています。



相互通行困難な県道54号（田代地内）

「現場の声を活かす」



(中津在住)

そのうちの1店舗で、

様々な理由により急遽17年ぶりに現場に出ています。当初は飲み物の提供すらままならず、お客様との会話もチグハグで、お客様だけではなくスタッフにまで呆れられることもあるほどでした。

しかし、覚悟を持つて臨んだ結果、少しずつで

すが現場にも慣れ、スタッフ・お客様の生の声が聞こえ始めると同時に氣付いたことがありました。今までなんと自己満足だったのか。お客様の声に真剣に耳を傾け、その声をスタッフに伝えることで、お客様・スタッフ・お店と三方良しに近づくのではないか。

今後も祖父の言葉「商いは飽きないでやれ！」を胸に刻み、前進してま

います。

最後に、町議会議員の皆様にお願ひがあります。様々な意見を聞き過ぎ、様々な方面に配慮し過ぎることによって、政策も特徴のないものになってしまうことがあるのではないかということです。

時には、目的に対して
大胆に推し進めることが
必要だと感じます。

次回定例会

次回、9月定例会は下表のとおりです。会議はいつでも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は、8月21日（金）に開催予定です。

日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。町ホームページでもご覧になれます。

月	日	曜	会 議 名
8	31	月	本会議（提出議案の説明）
9	1	火	本会議（一般質問）
	2	水	本会議（一般質問）
	8	火	本会議（個人総括質疑、会派代表総括質疑）
	10	木	総務建設常任委員会
	11	金	教育民生常任委員会
	14	月	総務建設常任委員会
	15	火	教育民生常任委員会
	18	金	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決）
	24	木	予備日

ご覧ください

議会だよりは、紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。

詳しくは、下記の町公
共施設に備え付けてある
「会議録」をご覧ください。
なお、6月定例会の会
議録は、9月中には備え
付けができる予定です。

また、町議会のホームページで平成11年以降の会議録がご覧になれます。

- 役場町政情報コーナー
- 半原出張所
- 中津出張所
- 福祉センター
- 文化会館図書館
- 農村環境改善センター
- 半原公民館
- 中津公民館

議会、たよりは、録音ボランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障がい者用に音声テープ化されています。

ご希望の方は、社会福祉協議会にご連絡ください。

(内線3792)

編
集
後
記

本格的な夏の到来を迎え、うだるような暑い日々の記憶に閉口している方も多いと思いますが、今年は小中学校へのエアコン設置に向けた実施設計が行われる予定であり、できるだけ早い時期の設置を議会でも要請しています。

さて、5月には、4回目となる議会意見交換会を実施し、多くの町民皆様のご参加のもと、貴重なご意見、ご要望をいただきました。

今後とも、皆さんの
ご意見を町政に反映さ
せるため、力を尽くし
てまいります。

議会だより編集委員会

委員長 佐藤 茂

副委員長 熊坂 崇徳

委員 玉利 優

委員 佐藤 りえ

委員 渡辺 基

委員 小倉 英嗣

委員 井上 博明